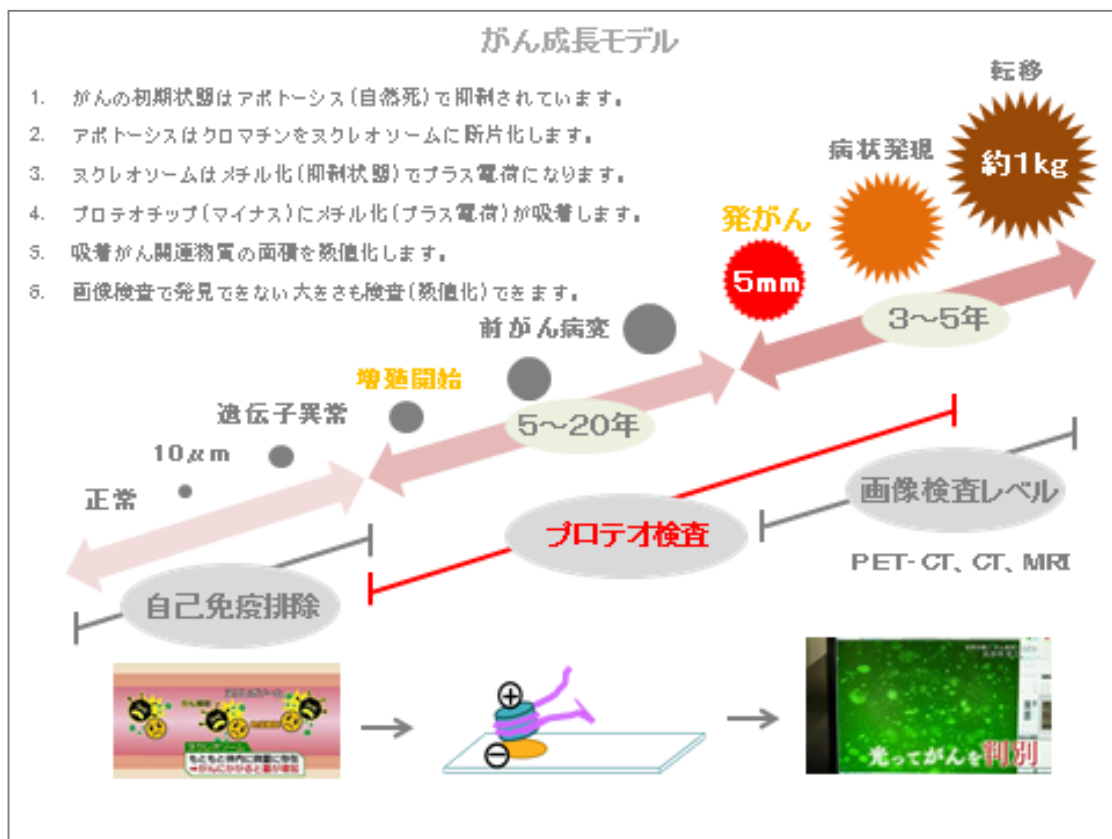


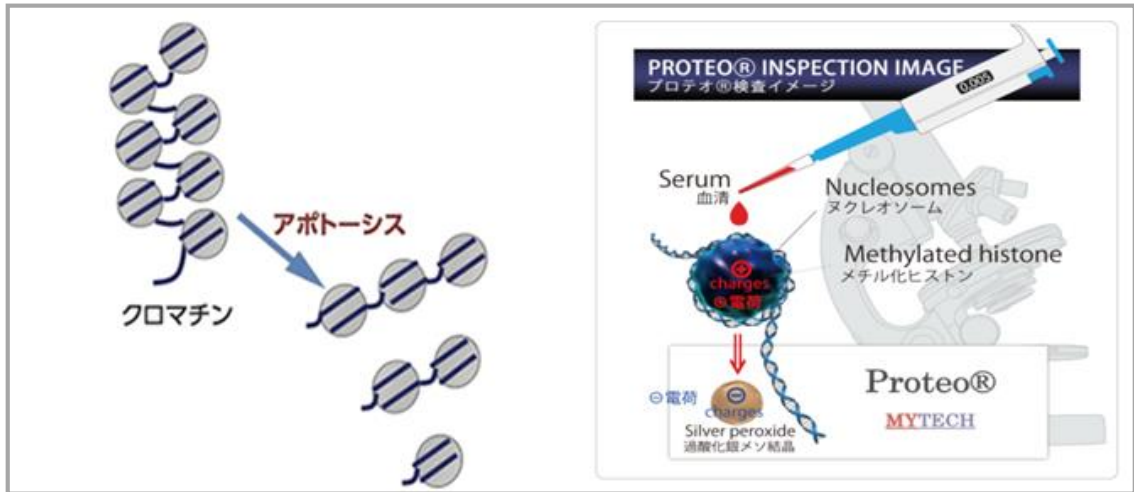
# プロテオ検査の原理



## 1. がんの成長

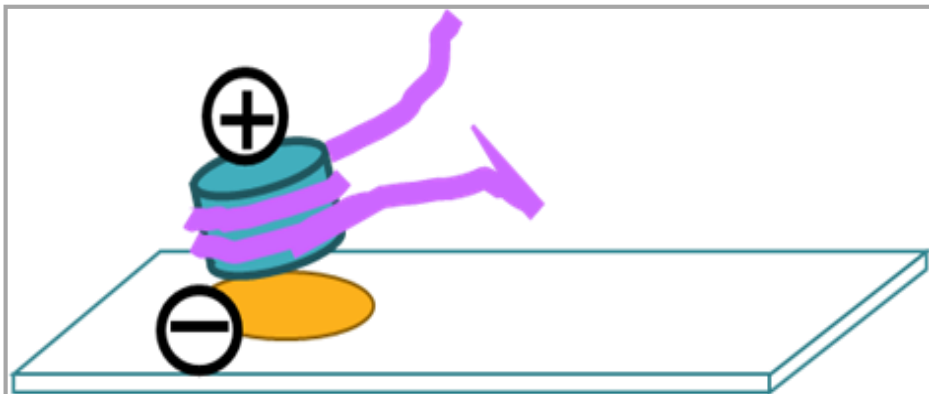
- がんの初期状態はアポトーシス（自然死）で抑制されています。
- プロテオはPET.CT.MRIなどで発見できない大きさも検査（数値化）できます。

## 2. アポトーシス



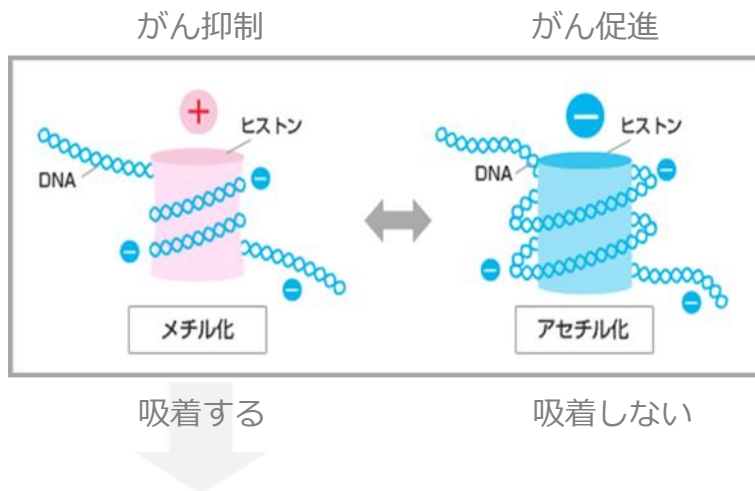
- アポトーシスはクロマチンをヌクレオソームに断片化します。
- ヌクレオソームはメチル化状態ではプラス電荷になります。

## 3. メチル化吸着

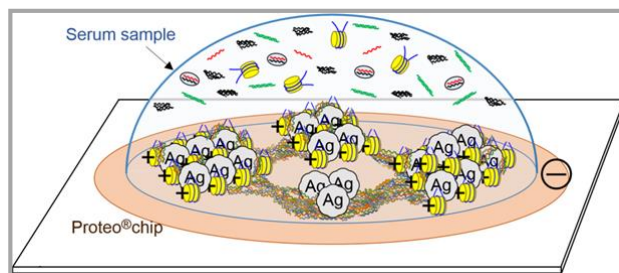


- マイナスの基板にメチル化（プラス）が吸着します。

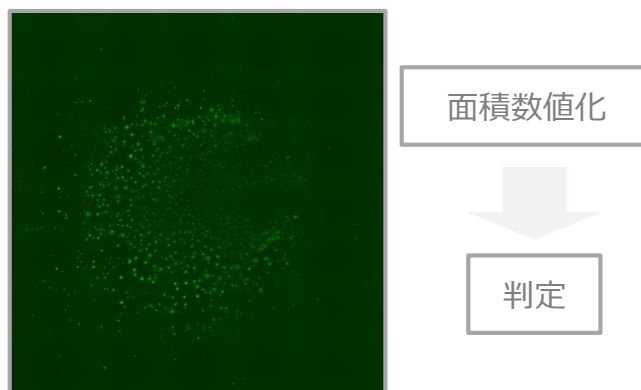
## 4. メチル化とアセチル化



## 5. 吸着予想図



## 6. 画像測定



- プロテオ検査は超早期のがん関連物質を測定します。
- PET.CT.MRIなどで発見できない状態も測定可能です。
- C判定でもPET.CT.MRIなどで見つからない場合が有ります (定期的な検査をお勧めします)。
- 遠隔転移等の進行したがんの場合はアセチル化状態で吸着しません。そのため、A判定になる場合が有ります。